

(学年) 第1学年、(教科) 保健

一斉学習

(単元) 精神疾患の予防

(本時のねらい)

精神疾患の予防と早期発見のために必要なことを説明できるようになる。

(ICT活用方法)

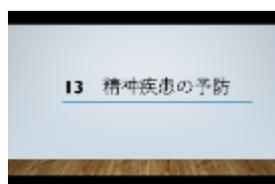
- ・電子黒板を用いてグラフや統計を映像に写し説明したり、グラフや統計から生徒に精神疾患について考えさせたりする。
- ・一人一台端末に自分のストレスをあらわす。
- ・一人一台端末を用いて個人やグループでの意見をまとめる。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導上の留意点	I C T活用方法
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> ・起立し挨拶をする。 ・礼をする ・着席をする。 ・本時のねらいを知る。 ・電子黒板に示した年齢階級別の死因順位を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・欠席者の確認をする。 ・本時のねらいを示す。 ・電子黒板に示した年齢階級別の死因順位を電子黒板に表示し、説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢階級別の死因順位を電子黒板に表示する。
展開 30分	<p>発問1</p> <p>ストレスがたまってくるとどのような症状が出る？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の知識や経験から意見を一人一台端末に入力する。 ・意見を共有する。 <p>指示1</p> <p>自分のストレスをあらわそう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一台端末にグラフでストレスの度合いを図示する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一台端末に意見を入力させる。 ・一人一台端末にグラフでストレスの度合いを図示させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人一台端末を使用する。 ・授業支援クラウドアプリを使用する。

	<p>発問 2</p> <p>ストレスにはどのような対処方法がある？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 班で考えて一人一台端末に意見を入力する。 ・ 意見を共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一人一台端末に意見を入力させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業支援クラウドアプリを使用する。
<p>まとめ 5分</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時のまとめ ・ 起立し挨拶をする。 ・ 礼をする ・ 着席をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時のまとめを示す。 	

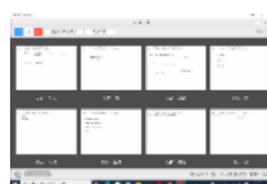
(授業の様子)



単元(プレゼンテーションソフト)



発問 1 (プレゼンテーションソフト)



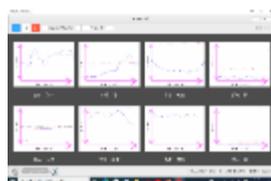
発問 1 生徒の意見
(授業支援クラウドアプリ)



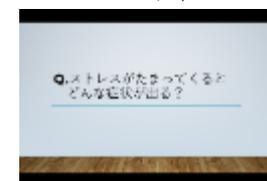
指示 1 (プレゼンテーションソフト)



指示 1 グラフ
(プレゼンテーションソフト)



指示 1 生徒のグラフ
(授業支援クラウドアプリ)



発問 2 (プレゼンテーションソフト)



発問 2 生徒の意見
(授業支援クラウドアプリ)

(生徒の反応と課題、改善を要する点)

生徒は非常に興味を持って学習に取り組んでいた。本時の単元や発問内容を電子黒板に写すことで視覚的に理解し、どのような活動をする時間なのかを意識させることができた。また、電子黒板に写した図にペンで書き込んで説明することで生徒が理解しやすいよう工夫した。さらに、授業支援クラウドアプリを活用し、発問に対する意見を書いたり、グラフを図示したりすることで生徒自らが見えない課題を見える化し、理解を深められた。

積極的に一人一台端末を活用する授業を行い、学習アプリを効果的に活用できるようにする。そして、電子黒板を活用する箇所と一人一台端末を使う箇所をより効果的なタイミングと時間を見つけて生徒が主体的・協働的な学習をできるよう授業の質を高めていきたい。